

直接顔を合わせて情報交換の出来る「地域がん登録 35 道府県会議」を本年度も年 2 回開催しました。その他、標準データベースや安全管理ハンドブック作成のためのワーキンググループ等、実りのある議論ができたことをご協力くださった皆様に感謝いたします。

今年は、これまで一度も訪問したことの無い地域がん登録事業実施県（茨城、香川、徳島、高知、鳥取、京都、秋田、富山、鹿児島、佐賀、沖縄）に行き、登録室を拝見しました。

また、一般の方にわかりやすく地域がん登録を解説したパンフレットが、愛知県がんセンターの川瀬孝和先生を中心として完成しました。本研究班と地域がん登録全国協議会との共同刊行となっています。ぜひ広報活動にご活用下さい。

その他、ここで紹介できない研究活動など、研究

班の業務は多岐にわたりますが、主なものを紹介しました。

## 2. がん対策情報センターとしての活動

昨年 12 月に開催された地域がん登録の講習会には 130 名を超える参加者がございました。本講習会は、地域がん登録初学者向け講習会として今後も継続していく予定です。

## 3. 地域がん登録全国協議会事務局

地域がん登録室のメンバーは、皆「無報酬兼業届」を国立がんセンター総長に提出して、本協議会の事務局業務を行っています。

## 4. 最後に

がん対策情報センター、研究班、協議会の活動は皆様に支えられております。来年度も明るく楽しく活動をしていきたいと考えております。どうぞよろしくお願いいたします。

今回は苦渋の選択で、従来のニューズレターとは一風違った興味をそそる内容になったかと自負しております。地域がん登録との出会いや長崎県がん対策推進条例制定までの奮闘ぶりは、これから始められる地域の方々に心温まる励ましのメッセージとなったような気がします。Period Analysis の紹介も大変興味をそそるもので、是非とも活用できるようになるといいですね。いずれにしても、今回ほど二転三転の難産を経験したことは少ないと思いますが、何とか無事編集を終えることができ、安堵しております。最後に、今回原稿の執筆にご協力戴きました諸先生方にこの場を借りて深謝いたします。(M.O.)

いつもと少し趣の異なる今回のニューズレターはいかがでしたでしょうか。たまにはこういう内容もよいでしょうか。国内のローカルな話題から、国際的に最先端の学術的な話題まで、思考があっちこちにとぶような変化に富む内容になりました。突然の執筆依頼を快くお引き受けいただいた執筆者の皆様には感謝申し上げます。(A.S.)

## 2009 年 関連学会一覧

5 月 20-22 日	ラテン語圏地域がん登録学会 (第 34 回)	Lugano, Switzerland
6 月 3-5 日	国際がん登録学会 (IACR) (第 31 回)	New Orleans, USA
6 月 16-17 日	日本がん疫学研究会 (第 32 回)	名古屋市 愛知県がんセンター 国際医学交流センター
9 月 3-4 日	地域がん登録全国協議会総会研究会 (第 18 回)	新潟市 新潟県民会館
9 月 14-18 日	Cancer Registry Course in China 2009	Beijing, China
10 月 1-3 日	日本癌学会 (第 68 回)	横浜市 パシフィコ横浜
10 月 21-23 日	日本公衆衛生学会総会 (第 68 回)	奈良市 奈良県文化会館 ・奈良県新公会堂

発行 地域がん登録全国協議会 Japanese Association of Cancer Registries 理事長 岡本 直幸  
事務局 〒103-0027 東京都中央区日本橋 3-2-14 日本橋 KN ビル 4F  
Tel : 03-5201-3867 Fax : 03-5201-3712  
E-mail : jacr@cancerinfo.jp URL : <http://www.cancerinfo.jp/jacr/>